

【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業】（協働実践事業）

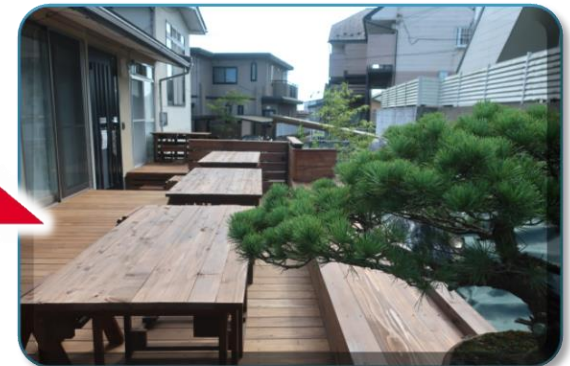
〈令和4年度採択事業：令和5年度継続〉

(phase 1)

(phase 2)

「ございん八木山」プロジェクトによる 地域課題解決・活性化事業

令和5年度実施状況調書



▶八興クラブ（老人クラブ）⇨（一社）ございん八木山

▶（R4）NPO法人 まちづくりスポット仙台 (phase 1)

▶（R5）東北工業大学 地域のくらし共創デザイン研究所 (phase 2)

▶ **令和4年2月** 初旬の八木山東町内会在住の一人の方の大きな善意の話から始まります。

今まで地域の方に世話になったので、土地家屋を無償譲渡したい、地域のために役に立てて欲しいと、老人クラブ「八興クラブ」に申し出。

▶ 慌てて（実際慌てました）、譲渡を受けるべく一般社団法人「ございん 八木山」を立ち上げて（8月2日登記）、地域の福祉課題や生活課題を解決する拠点として活用することにしました。

- ・築 50年 一部2階建て
- ・土地 約100坪



黎明期(R4)

★土地家屋譲渡の受け皿として、老人クラブ「八興クラブ」主体で一般社団法人「ございん八木山」（非営利法人）を設立（8月設立登記）

★譲渡された家屋を利用して地域の福祉課題・生活課題の解決拠点としての「**居場所**」作り

★「居場所WG」の立ち上げ

★無償譲渡会「ただもん市」開催

★PPJ協働パートナー

NPO法人まちづくりスポット仙台

模索期(R5)

★居場所施策充実

★各種教室の実施

★設備の充実

「庭先ウッドデッキ」製作

★無償譲渡会「ただもん市」継続

★PPJ協働パートナー

東北工業大学

地域のくらし共創デザイン研究所

共創期(R6)

★地域のパワーと連携し、様々なプレイヤーとの共創で、活動の定着と進化を図る

★居場所施策の充実

★居場所設備の充実

★共創パートナー

町内会、町内会員、各種団体、ボランティア、中学生、東北工業大学、PTA 等

資金

PPJ 145万円

町内会 50万円

個人 50万円

会員会費収入20万円

賃貸収入 50万円

資金

PPJ 117万円

会員会費収入 24万円

賃貸収入 50万円

資金

みやぎ生協福祉活動助成金
49万円（3年継続可能）

太白区まちづくり活動助成金
50万円（3年継続可能）

会員会費収入 30万円

賃貸収入 50万円

◆基本コンセプトとしての「居場所作り」

◆課題の把握（高齢者×地獄坂×貧困家庭の増加）

- ▶後期高齢化率が19.13%(R2)！仙台市の小学校区単位で120区中13番目。
- ▶八木山地区はほぼ坂しかない！（住民からの呼称は自嘲気味に“地獄坂”）
- ▶孤立しがちな高齢者を見守る力＝地域内で助け合う仕組みづくりが必要！

人口オーナス

- ・高齢化の流れは不可逆
- ・財源不足→地域力強化（地域包括ケアシステムの本質）

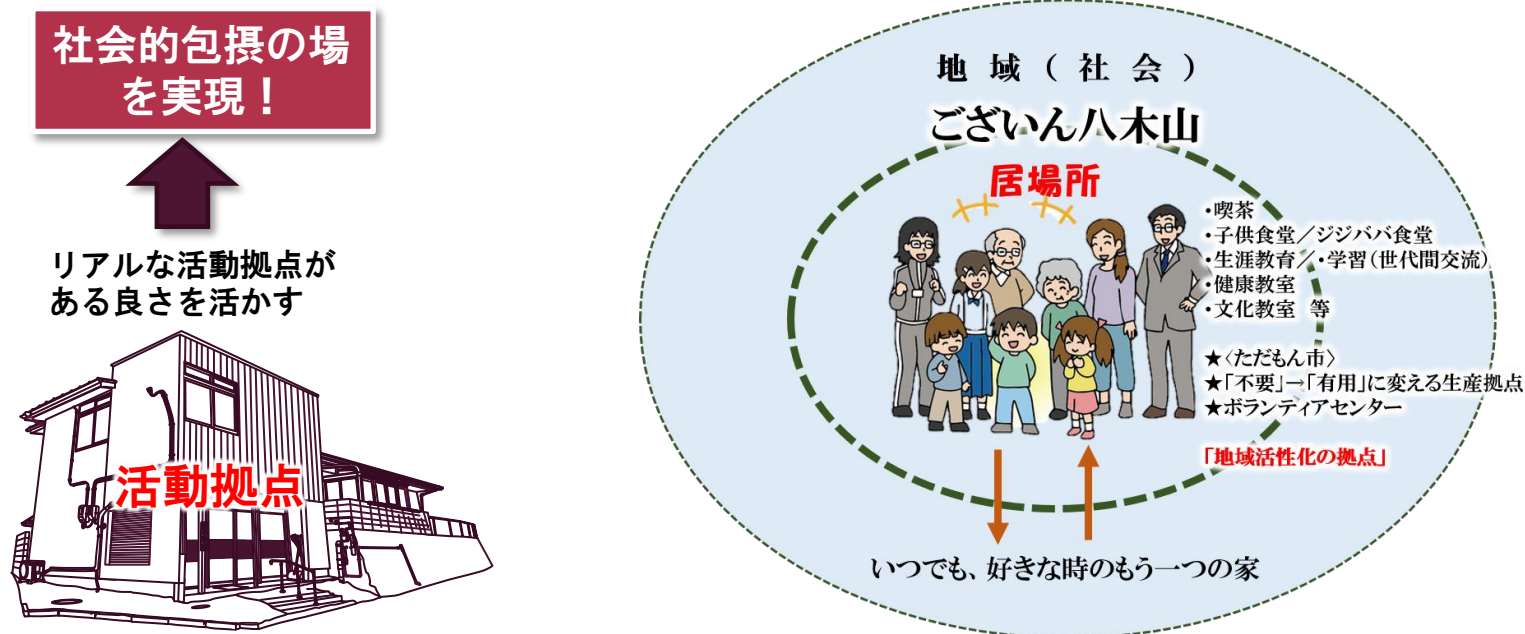
- ▶世代間交流がなく、子供たちの生活技術力の伝習の場がない。

- ▶貧困家庭・一人親世帯が増加か？ 行き場のない子供たち

- ・Y中 不登校児 7%
- ・塾に行ける子、行けない子の格差
- ・地域食堂利用 20人

◆事業の目的

皆が生き生きと生活できる環境を作り「社会的包摂の場」を実現したい！



◆令和4年 ただもん市(無償譲渡会)及びワークショップの実施状況

月	ただもん市	ワークショップ (わいわい会議) (まちづくりスポット仙台)	ワークショップ (ただもん市)
7	プレイベント		
8	第一回		
9	第二回	東北工業大学	
10	第三回	八木山中学校生 八木山商店街夏祭り (ANNEX)	
11	第四回		どんぐり・松笠WS
12		八木山東町内会	
1	第五回	医療福祉関係者	
2			
3	第六回		

ただもん市の開催状況	八興クラブ	八木山東町内会	チラシ対象 八木山地区	地区外	合計	ダブルカウント	ws	募金額
2023/7/31プレオープン	9	32	32	16	89	27		2,811
8月28日第1回ただもん市	23	13	31	61	128	50		11,236
9月25日第2回ただもん市	11	4	39	33	87	41		12,868
10月30日第3回ただもん市	20	16	34	49	119	7		20,754
11月27日第4回ただもん市	12	13	30	50	105	62	12	12,358
1月29日第5回ただもん市	6	5	22	31	65	48		6,925
3月26日第6回ただもん市	5	4	27	28	64	49		6,319
合計	86	87	215	268	657	284	12	73,271

来場者総数	寄贈者	譲渡者
657人	297人	360人

※総来場者(657人)からダブルカウント(284人)を差し引いた**ネットでの来場者数は373人**

◆ただもん市(タダ物より安いものはない！ 終活に寄与！)

5



みんなのお茶の間

「ごさいん八木山」からお知らせ



8月26日(土)

■ただもん市持ち込み日

■皆で談話室(10~15時)

〈皆で談話室〉

自由参加！世代を超えて遊び！学ぼう！を
コンセプトに八木山東会館を開放します

サポーターの大学生に勉強を教わるのもよし、
子供からスマホを習うのもよし……
自由なそれぞれの時間をお過ごしください



令和5年度



お待たせいたしました。第一回ただもん市を開催します

SDGs in 八木山

ただもん市

8月27日(日)

■ただもん市譲渡会

持ち込み日・開催日とも10:00~15:00



■文具類、アクセサリ、バッグ類、陶器類、書籍、和服、洋服(洗濯済み10点まで)、賞味期限のある保存食品、不要になったコレクション、音楽CD、映画DVD、ハンドメイド小物、その他小物雑貨類

(注1)譲渡された物については、ノークレームノーリターンです。

(注2)なお、ぬいぐるみ、人形の持ち込みは出来ません。また、状態によっては引き取り出来ない場合があります。

(注3)応募多数の場合は抽選による場合もあります。

(注4)持ち込み大変の場合は連絡先に問い合わせください。引き取りに参ります。



ただもん市

新聞記事

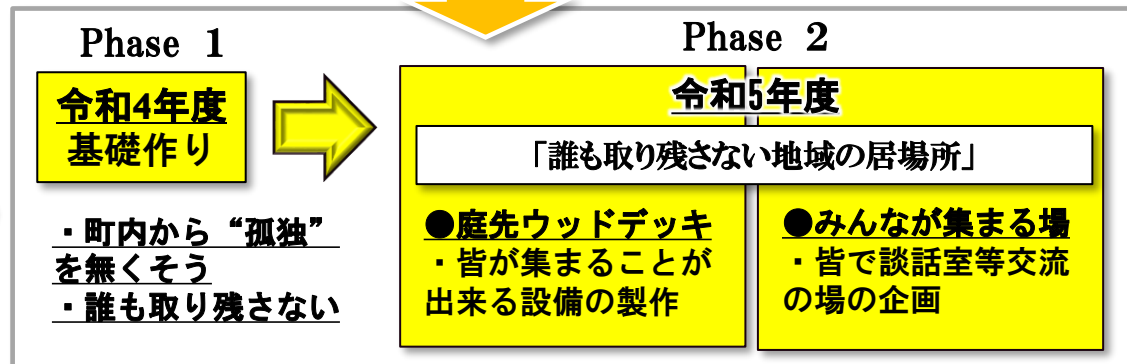
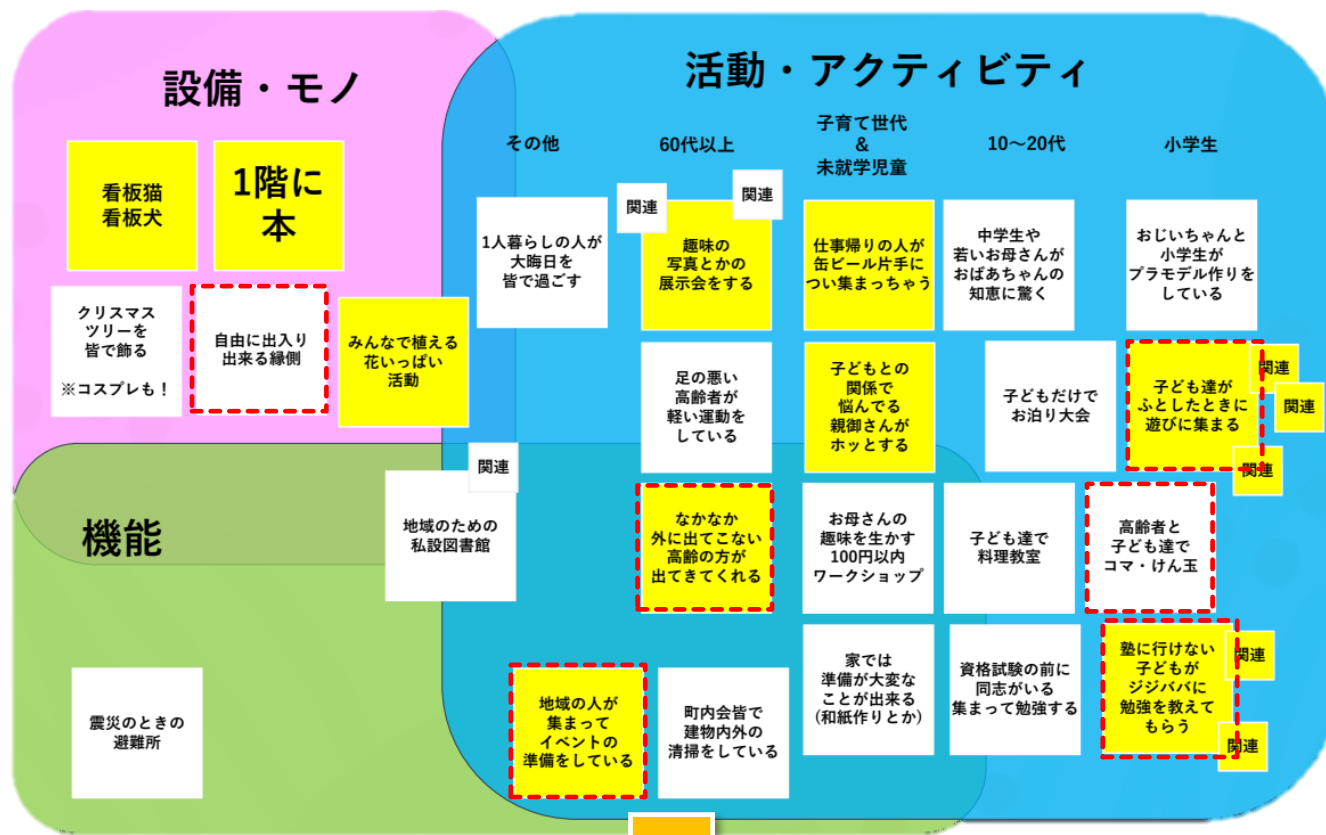
◆令和4年 わいわい会議(居場所づくりWS) 計4回(84h)

【目指す姿】

1:全ての世代が「誰も取り残さない地域の居場所」を楽しく考えられる場に

2:わいわい会議を通して、WS以外の日にも気軽に拠点に遊びに来れるきっかけ作りに

3:誰も取り残さず、未来に興きたいアイデアが自然に湧き出るような居場所に



◆「ございん八木山」プロジェクトによる地域課題解決・活性化事業 ～継続事業としての全体のスキームとステップ～

令和4年度（初年度）

土地家屋の無償譲渡・社団法人化

- ◆土地家屋の無償譲渡に向けた取り組み
- ◆一般社団法人 ございん八木山設立
- ◆土地家屋の譲渡

無償譲渡会・ただもん市

- ◆無償譲渡会「ただもん市」の開催
- ◆寄贈・譲渡受け 両者win-winの関係
- ◆令和4年度7回実施
- ◆新聞・ラジオ・TV コミュニティ紙

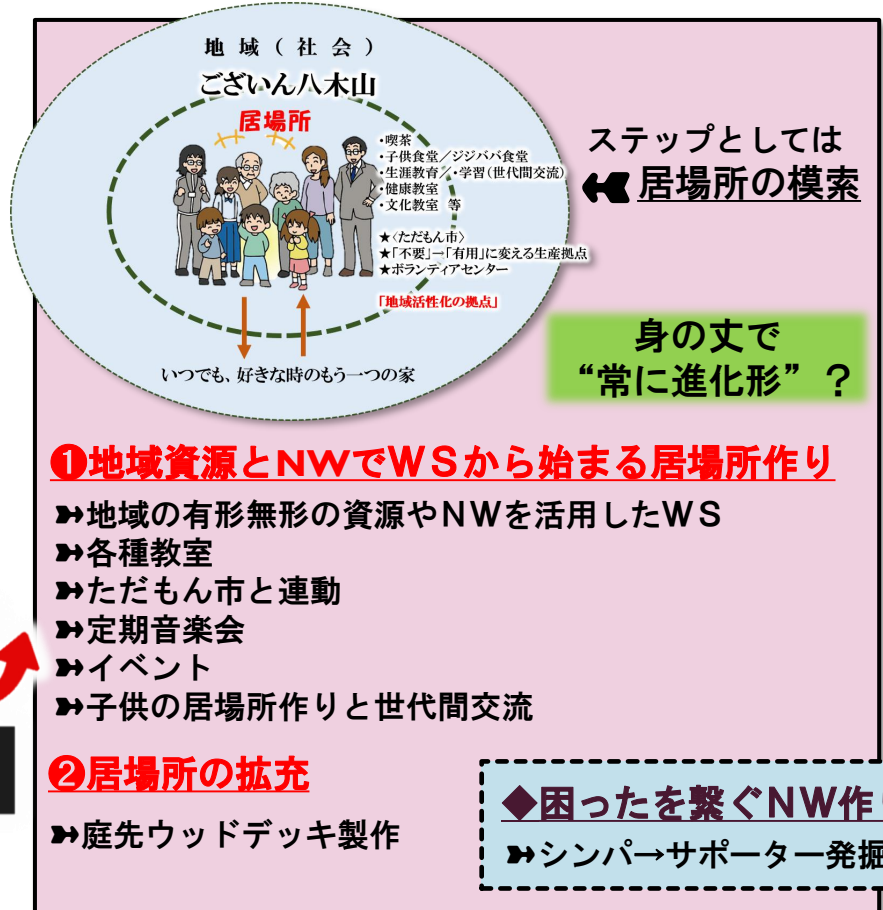
居場所WS

- ◆誰も取り残さない地域の居場所作りWS
- ◆年6回のWS開催（わいわい会議）
- ◆東北工大生・中学生に実施

法人の立ち上げと
「まちの居場所」機能の模索（WS）

PPJパートナー：NPO法人 まちづくりスポット仙台

令和5年度（2年度）



PPJパートナー：東北工業大学 地域の暮らし共創デザイン研究所

令和4年度は基礎作り➡令和5年は“町の居場所作り”

ただもん市(年4回程度)＋居場所づくり

令和4年度はいわゆる基礎作りの段階、令和5年度はいよいよ町の居場所として、地域や世代を超えた交流の場としての色々な仕掛けを実行していきたい。わいわい会議で提示されたアイデア・希望、また、ただもん市での肌感覚の意見などを踏まえ、ステップバイステップで実行する。

①庭先ウッドデッキの設置

パートナーシップ協働助成金を活用し、東北工業大学や企業の協力、ボランティアで庭先ウッドデッキを設置し、誰もが立ち寄れる場所とする。

遊ぶのに危険な庭を改造



②居場所各種施策の実施

次ページ

③wifi環境の整備

これからガラケーが無くなる時代を見越してスマホを誰もが使用できるようにwifi環境を整備する。



④休眠人材の発掘 ＝ボランティア募集

色々なイベントやワークショップなどを企画し実行するためには皆様のお力が必要。
各人の都合やスキルにあわせて登録していただき、必要な時にお手伝いをしていただけるボランティアを募集する。

◆ごさいん八木山 令和5年度 町の居場所施策年間カレンダー

イベント	回数等	具体的な日程
無償譲渡会 ただもん市 10:00～15:00	年4回 (日曜日)	8/27 10/29 1/28 3/24 (持ち込み日は前日)
皆で談話室 10:00～15:00 ・月1回土曜日開催 ・子供が主役 ・大人も誰でも参加自由 ・大人も勉強/子供も勉強 ・息抜きの場	第4土曜日 無償	東北工業大学の協力 8/26 9/23 10/28 11/25 12/23 1/27 2/24 3/23
スマホ教室 13:00～15:00	年4回 無償	東北工業大学の協力 (初級)9/13 11/15 (中級)10/11 2/14
八木山東保健室 13:00～15:00	年3回 無償	9/16 11/18 2/17
終活教室 10:00～12:00	年3回 無償	10/21 12/17 1/23
手わざ講習会 13:30～16:00	9/9ハーブものづくり教室 11/4牛乳パックあれこれ利用法 11/11包丁砥ぎ教室 12/16孟宗竹教室 1/20箸づくり教室 2/3紙独楽作り 3/9和紙作り ※東北工業大学から全面支援 ※令和5年度は、仙台市の「地域パートナープロジェクト推進事業」の助成金を活用して行いますので、参加費(講師料・材料代等)は無料としています	

◆庭先ウッドデッキ(A 18㎡)の製作



that's great



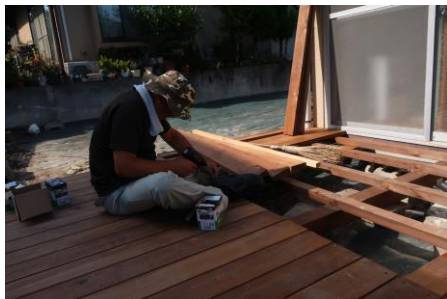
7/14津山での製材からスタートした大変な作業。9月末までの2か月半、史上最も暑いさ中のウッドデッキ工事。大きい石は移動が困難。従って、土を掘って石を埋めてウッドデッキの高さまで調整する作業など、知恵とアイデアで素晴らしいウッドデッキが出来上がりました。完成披露芋煮会では約50名の方にウッドデッキの完成を祝っていただきました。



完成披露芋煮会(10/8)



苦闘の記録→



◆庭先ウッドデッキ(B 2㎡)の製作

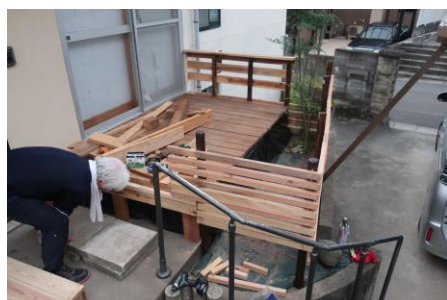
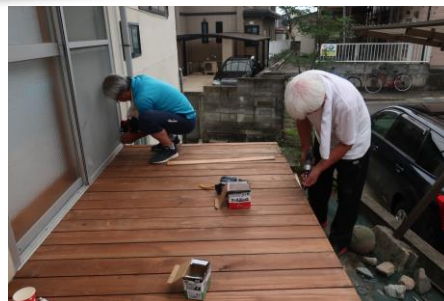
この防草シートが敷かれた小さな敷地が、このように生まれ変わるとは誰も予想をしていませんでした。転落防止の柵でデザインを考慮した庭先ウッドデッキ、こじんまりと会合するには最適なウッドデッキとなりました。



画竜点睛的看板の(おねだり)設置



苦闘の記録→



◆居場所としての設備はひとまず完成

①庭先ウッドデッキ



②和室と洋室の続きの間(1F)



殆どが寄贈品

③20人以上の会議が可能(2F)



テーブルと椅子は購入



自販機も設置



◆ただもん市の実施状況報告

区分	八興クラブ	八木山東町内会	チラシ対象八木山地区	地区外	合計	ダブルカウント	ws	募金額
7月31日 プレオープン	9	32	32	16	89	27		2,811
8月28日 第一回ただもん市	23	13	31	61	128	50		11,236
9月25日 第二回ただもん市	11	4	39	33	87	41		12,868
10月30日 第三回ただもん市	20	16	34	49	119	7		20,754
11月27日 第4回ただもん市	12	13	30	50	105	62	12	12,358
1月29日 第5回ただもん市	6	5	22	31	65	48		6,925
3月26日 第6回ただもん市	4	5	27	28	64	49		6,319
8月27日 第1回ただもん市	7	14	18	14	53	35		11,550
10月30日 第二回ただもん市	3	9	24	16	52	43		5,864
1月28日 第三回ただもん市	6	8	23	22	59	46		4,911
3月24日 第四回ただもん市	3	3	15	27	48	35		4,906
合計	104	122	295	347	869	443		100,502

ネット	869-443	426
-----	---------	-----

〈成果〉一回でもございん八木山に関係を持った方が400人を超えた(シンパ層を形成)

①ただもん市への来場者は一回あたり50人～60人前後で落ち着いている

②町内会よりも他の町内会や地区外の人が多い

※無償譲渡は、同じ町内会ではやはり“目”があることから、遠慮が働くのではないと思われる(地域食堂の利用者も地区外の人が多いという)

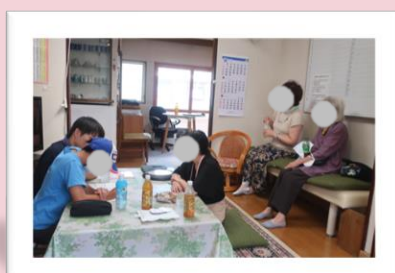
現在は“寺小屋サイズ”

◆ 皆が活き活きと触れ合う環境を作り「社会的包摂の場」の実現！

〈みんなで談話室〉



・三歳児と遊ぶサポーター(主任児童委員)



・小学生の夏休みの宿題を教えている大学生
・高齢者と談笑するサポーター



・急遽スマホ教室(大学生と高齢者の交流)



・高峰三枝子“湖畔の宿”合唱後に大爆笑(レコード鑑賞)

〈スマホ教室〉 → 何回聞いても答えます

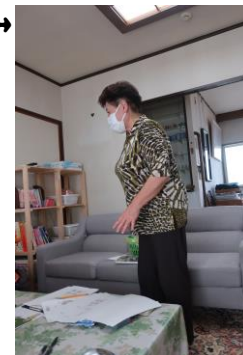


長年の難問解決で大感激

〈八木山東保健室〉



講師は元宮城県看護協会会長 →



◆令和5年度 事業予算執行状況

1 事業収支予算

収入の部	収入科目	予算額		内訳
	協働実践事業助成金	1,170,000	円	
	(一社) ございん八木山	165,136	円	
	手数料収入	742,231	円	賃貸収入・ただもん市助成金・ございん八木山会員会費収入
	合計	2,077,367	円	

支出の部	助成対象経費	支出科目	予算額		内訳
		人件費	300,000	円	ございん八木山人件費 (10万円×3人)
		報償費	655,770	円	東北工業大学等WS運営委託 ★東北工大と包括委託契約締結
		旅費	2,880	円	
		消耗品費	349,702	円	ウッドデッキ作成費のほとんどは単価2万円以下の消耗品
		印刷製本費	139,354	円	A4 中綴じ8P フルカラー 10,000部 A4 二つ折り4P フルカラー 1000部
		通信運搬費	0	円	
		施設等の整備費	31,900	円	
		施設備品購入費	0	円	★単価2万円以上の物品購入を計上
		その他の経費	99,474		
		小計 ①	1,578,880	円	
		助成対象外経費 ②	498,487	円	
		合計 (①+②)	2,077,367	円	

2 助成金

助成金上限額
1,170,000 円

$$1,578,880 \times 0.9 = 1,420,992$$

➡戻入額=0円

★助成金は90%負担

★ $1,578,880 - 1,170,000 = 408,880$ 円は自己負担

◆令和6年のステージ

★ひと中心の地域づくりで重要なことは「共創」であると考えています。今、地域に残っているのは、1つの専門性だけでは解けない複雑な課題ばかりです。その解決には、さまざまなプレーヤーとの協働が必須と考えています。単に一緒に組むだけではなく、課題感や目標を共有して、成果を持ち寄り、みんなでもう一度考えるという共創サイクルをいかに構築するかが大きな課題です。

年度	段階	助成金等
令和4年	〈法人の立ち上げ〉 <u>(黎明期)</u> 法人設立 ・居場所WS	PPJ 145万円 (パートナー: NPO法人まちづくりスポット仙台) 町内会 50万円 個人 50万円
令和5年	設備の充実期 <u>(模索期)</u> 居場所施策充実・各種教室 庭先ウッドデッキ	PPJ 117万円 (工大 各種教室50万円 庭先ウッドデッキ 35万円)
令和6年	〈居場所施策の定着期〉 <u>(共創期)</u> ・居場所設備の充実 ・居場所施策の充実 ・町内会 ・町内会員 ・各種団体 ・ボランティア ・中学生 ・PTA ・東北工業大学 ※さまざまなプレーヤーとの協働が必須	◆みやぎ生協福祉活動助成金49万円 ①大型パラソル LED街灯 ②イベント(芋煮会・餅つき大会) ※イベントは町内会や他の団体と共同実施 ◆太白区まちづくり活動助成金50万円 ①パートナー: 東北工業大学 地域のくらの共創デザイン研究所 ②居場所設備の充実・各種教室の開催 (両助成金は3年継続申請可能)

共創協働